

技術科

使用教材:教科書、学習ノート【1年生(3年間)】

【学習の目標と学習方法】

・ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価する能力と態度を育てる。

<p>○授業について○ * 授業は実習が中心となる。授業の最初に実習の説明を行うので、ねらいやポイントを理解して、それを意識して実習に取り組むようにすること。 * 作業の様子や作品の完成度を確認するが、手先が器用かどうかで評価はしない。時間・精度・丁寧さが大切です。諦めず最後まで頑張って作業に取り組もう。</p> <p>○生徒のみなさんに○ * 実習を中心に行うが、必ず持ち物は揃えよう。説明やポイントを確認する時など持ってきていないと確認することができない。 * ペア・班での単位で、実習することが多い。分からないことがある場合は、ペア・班で確認し合い、解決する努力をしよう。先生へ質問は、それでも解決できない場合にしよう。</p>	<p>○家庭学習について○ * 長期休業中以外では、宿題などはない。 * 世の中には、技術の授業が基本となっている製品がたくさん使われている。また、技術の力で解決できる社会的課題も多い。技術が普段の生活でどのように使われているか意識して生活できると良い。</p> <p>○試験前はこのように取り組もう○ * 授業中に配るプリントやワーク、教科書の内容から出題されるのでそれらを中心に覚えるようにしよう。 * 授業のねらい、実習中のポイントや注意点などについても、しっかり理解しておこう。</p>
--	---

	生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し創造 する能力	生活の技能	生活や技術につい ての知識・理解
評価 観点	材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する技術について関心を持ち、技術の在り方や活用の仕方等に関する課題の解決のために、主体的に技術を評価し活用しようとする。	材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する技術の在り方や活用の仕方等について課題を見つけるとともに、その解決のために工夫し創造して、技術を評価し活用している。	材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する技術を適切に活用するために必要な基礎的・基本的な技術を身につけている。	材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する技術についての基礎的・基本的な知識を身に付け、技術と生活や環境とのかかわりについて理解している。
評価 資料	授業の様子 教材の提出 授業振り返り 定期考査	作業方法 提出物の内容 授業振り返り 製作品 定期考査	製作品	定期考査

1 年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計35H						
	ガイダンス	情報 ネットワーク について		工夫と材料 構想と設計	製図		木材加工製作2 材料 取り							けがき	切断	部品加工	接合用 けがき	接合	表面 加工
2 年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計35H						
	生物育成 栽培(野菜、観葉植物の容器栽培)				情報 モラルについて		情報 仕組みについて		情報の 発信について		情報 制御とプログラミング								
3 年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計18H						
	エネルギー 変換について		エネルギー 電気エネルギーにつ いて		家庭の電気				エネルギー変換ラジオ制作 力の伝わり方			半導体							